



**ViECO**  
Technologies

**ヴィスコ・テクノロジーズ  
株式会社  
2019年 3月期  
決算補足説明資料**

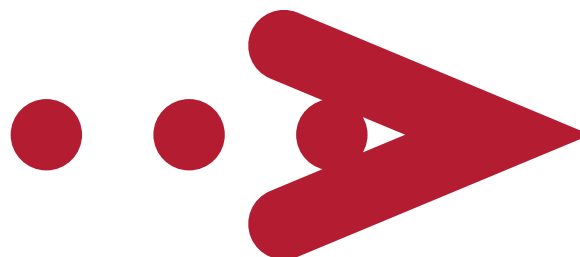


**2019年 5月 10日**

**証券コード: 6698**

ヴィスコ・テクノロジーズは  
2018年12月13日  
東京証券取引所市場第二部への  
上場市場変更をいたしました。

JASDAQ



※ 2017年12月13日、東京証券取引所ASDAQ市場へ新規上場

これもひとえに株主の皆様、その他ステークホルダーの皆様のご支援の賜物と、心より感謝申し上げます。

皆様のご期待にお応えできるよう、更なる専門技術の開発・発展、顧客ニーズの実現に向けたソリューションの提供、製造現場の自動化促進貢献など、企業価値のより一層の向上に努めて参ります。

## 画像処理検査といえば “ ViSCO ”

画像処理技術を広めることにより  
豊かな社会づくりに貢献する

画像-筋

“究極の画像処理システム”  
を追及する

顧客満足度の高い画像ビジネスの  
トータル・ソリューションを創造し、  
画像処理システムクリエイターとなる

会社名	ヴィスコ・テクノロジーズ株式会社
代表取締役社長	足立 秀之
本社所在地	東京都港区海岸1丁目11番1号ニューピア竹芝ノースタワー
設立	2003年8月
資本金	482百万円（2019年3月現在）
国内事業拠点	大阪、鹿児島
海外事業拠点	中国（上海、深圳）、タイ（バンコク）、米国（イリノイ州）、台湾（台北）
従業員数	121名（2019年3月現在）
事業内容	画像処理検査装置の開発、製造、販売
証券コード	東京証券取引所市場第二部（6698）

2003年 8月



ViSCO Technologies 株式会社 設立

私たちは、画像一筋です。

2010年 3月



必速勘貿易(上海) 設立

2012年 2月



ViSCO Technologies  
(Thailand)Co., Ltd. 設立

2014年 3月



ViSCO Technologies  
USA, Inc. 設立

2008年 3月

筐体型画像処理検査装置  
VTV-9000 シリーズ発売



2017年 12月



東京証券取引所 JAQSDAQ (スタンダード) 市場 株式上場

2018年 12月



東京証券取引所 市場第二部 上場市場変更

## 業績

- 売上高 前期対比 +7.8% 中国を中心とした海外売上が大きく伸びた
- 売上総利益 前期対比 +12.8% 売上総利益率 56.7% (前期対比+2.5pt)
- 営業利益 前期対比 +16.9% 営業利益率 15.2% (前期対比+1.1pt)

## 開発投資

- 開発投資（人的投資中心）は概ね予定通り進捗
- 製品企画および開発力強化を目的に組織の再編に着手（4月1日付で組織変更）

## 人材開発

- 将来を担う人材育成の強化（社内研修制度の充実）
- 中途採用積極化、新卒採用開始（2019年4月期 新卒採用実績：5名）

## 事業推進・海外市場開拓

- 中国、韓国、その他ASEAN諸国の省人化、品質向上ニーズに応えるべく積極的な営業展開
- 当社技術のアピールと販路拡大のため、国内外問わず各地の展示会に積極出展



2018年10月開催 MEMSセンシング&ネットワーク展出展



2019年1月開催 ネブコンジャパン出展

- 東北、北陸、東海地域の大手製造業工場にてプライベートショーの開催  
開催社数：約30社（電子部品、精密機器メーカー等）

# 2019年3月期 連結決算ハイライト

## Topics

- 中国・韓国向けコネクタ、MEMSを中心に大幅に売上増加（スマホ用他）
- 開発部門・営業部門の増員による人件費の増加があったものの、  
前期対比で増収増益

(単位：百万円)	前期実績	当期実績	業績予想	前期実績 比較	業績予想 比較
	2018年3月期	2019年3月期	2019年3月期		
売上高	3,307	3,565	3,550	+258 107.8%	+15 100.4%
営業利益	464	543	530	+78 116.9%	+13 102.5%
経常利益	417	482	470	+65 115.6%	+12 102.7%
親会社株主に帰属する純利益	301	406	380	+104 134.6%	+26 106.9%
1株当たり純利益 (単位：円)	57.00	67.32	63.19	+10.33 -	+4.14 -

注1) 2018年4月1日をもって1株につき8株の割合で株式分割を行っておりますため、1株当たり情報は、その内容を反映させ算出しております。

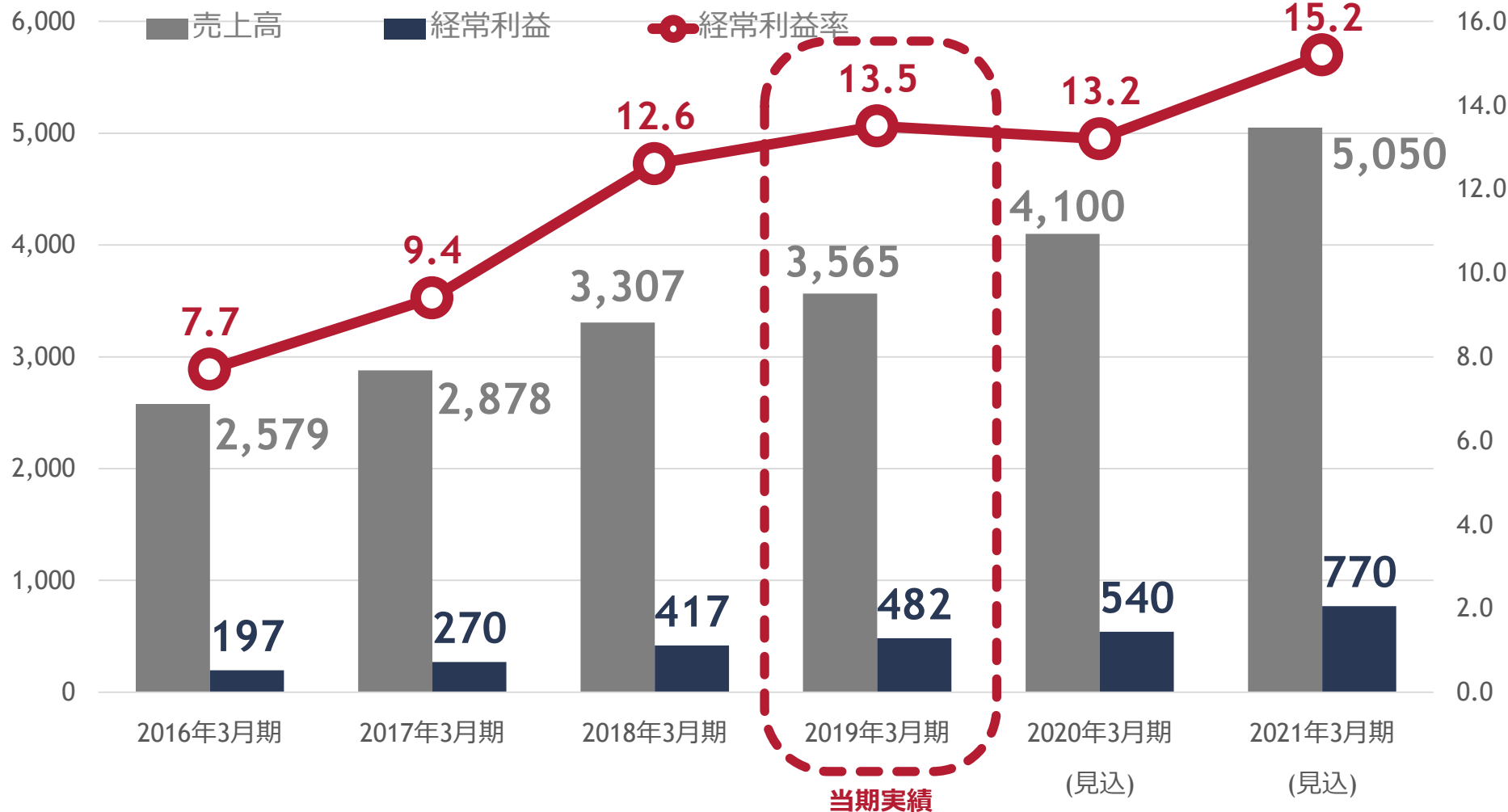
注2) 通期連結業績予想数値は、2019年2月12日付で公表しております修正予想数値を用いております。



# 連結売上高・経常利益 推移

(単位：百万円)

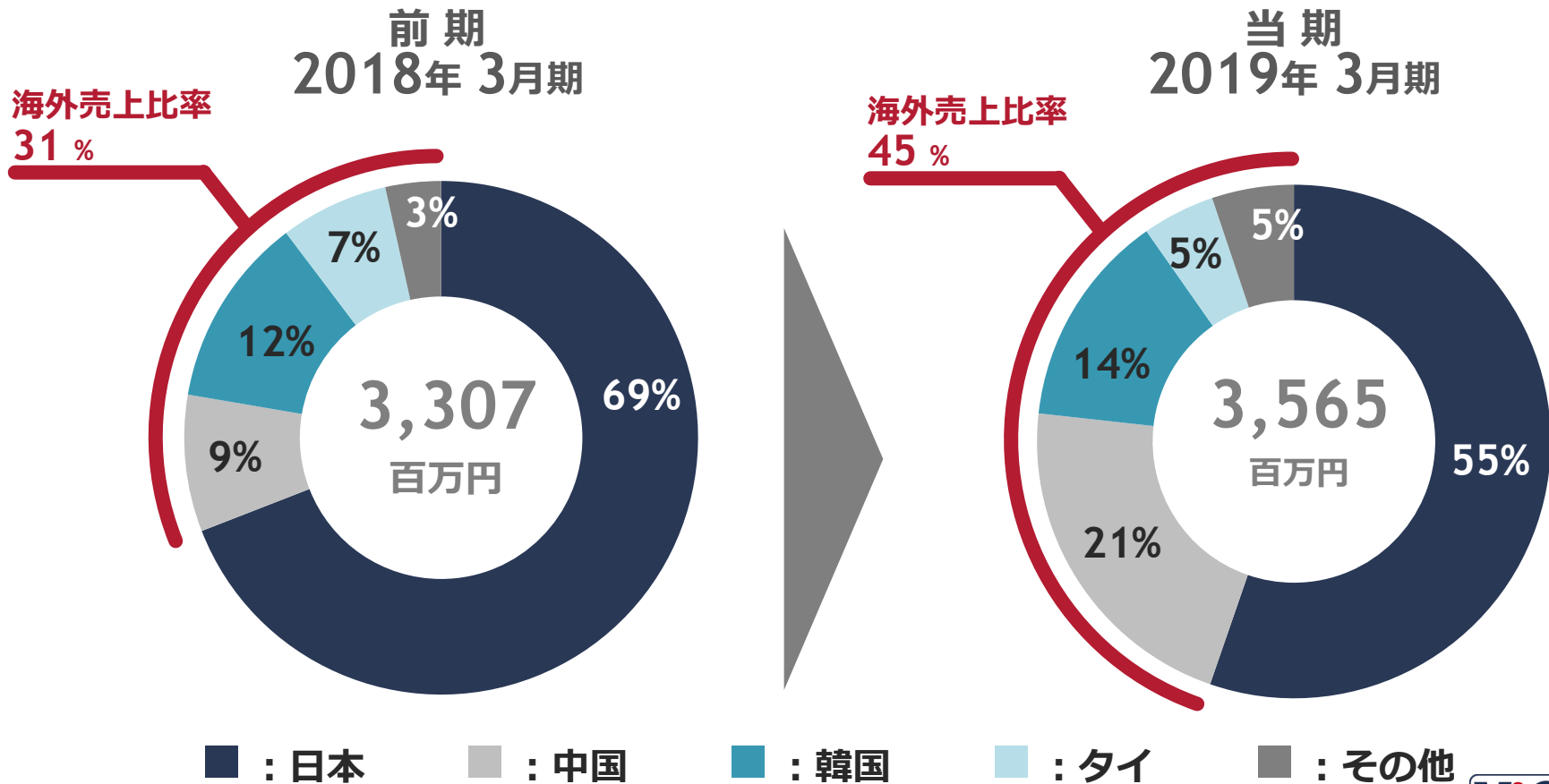
(単位：%)



# 得意先地域別売上高構成(連結)

## Topics

- 海外売上比率の上昇 31% → 45%に (前年対比 +14pt)
- 中国売上が大きく伸長 (前期対比 +12pt)
- 韓国向けはスマホ向けが堅調に推移

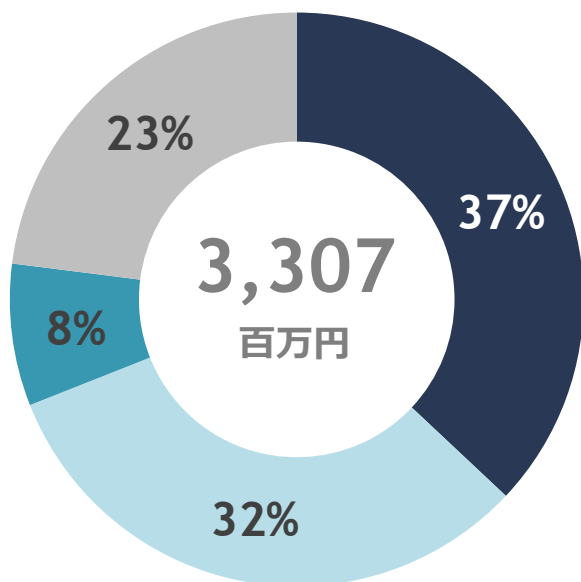


# 検査用途別売上高構成(連結)

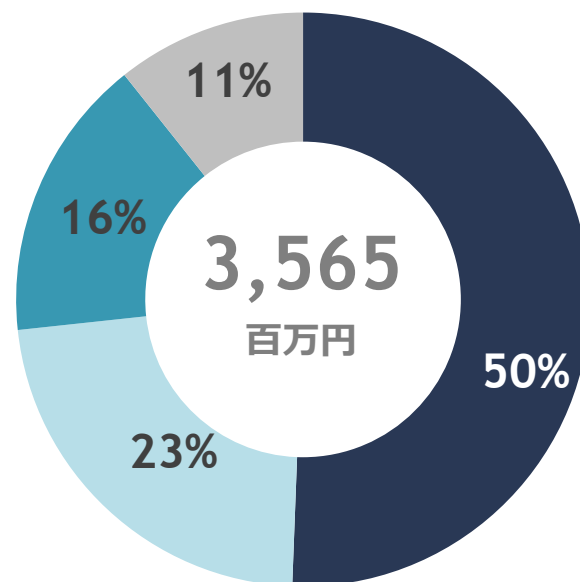
## Topics

- 中国・韓国を中心にスマホ向け、及び車載向けで伸長し、コネクタ検査用途比率が上昇
- 電子部品用途は、大型設備増強向けの案件が一巡し減少

前期  
2018年 3月期



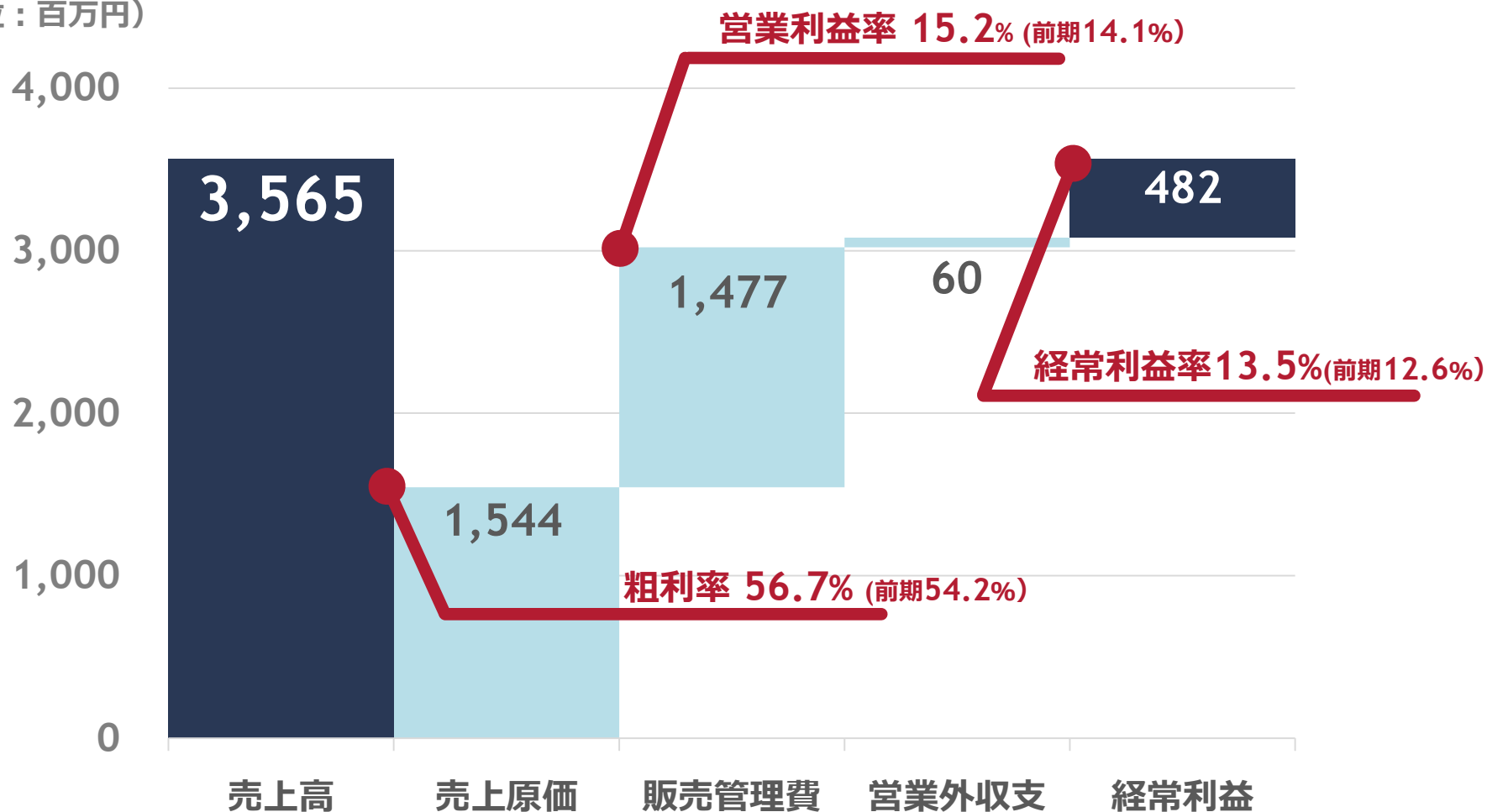
当期  
2019年 3月期



■ : コネクタ   ■ : 電子部品   ■ : 半導体   ■ : その他 (自動車部品、医療機器 等)

# 2019年 3月期 連結決算經常損益分析

(単位：百万円)



# 2019年 3月期 連結貸借対照表

前期

2018年 3月期末

当期

2019年 3月期末

(単位：百万円)

現預金 1,768	[系列名] [値]	現預金 1,785	[系列名] [値]
	[系列名] [値]		[系列名] [値]
その他 流動資産 998	純資産 1,979	その他 流動資産 1,151	純資産 2,438
固定資産 392		固定資産 417	

純資産  
前期末比較  
**+23%**

自己資本比率  
前期末比較  
**+9pt**

総資産 3,158

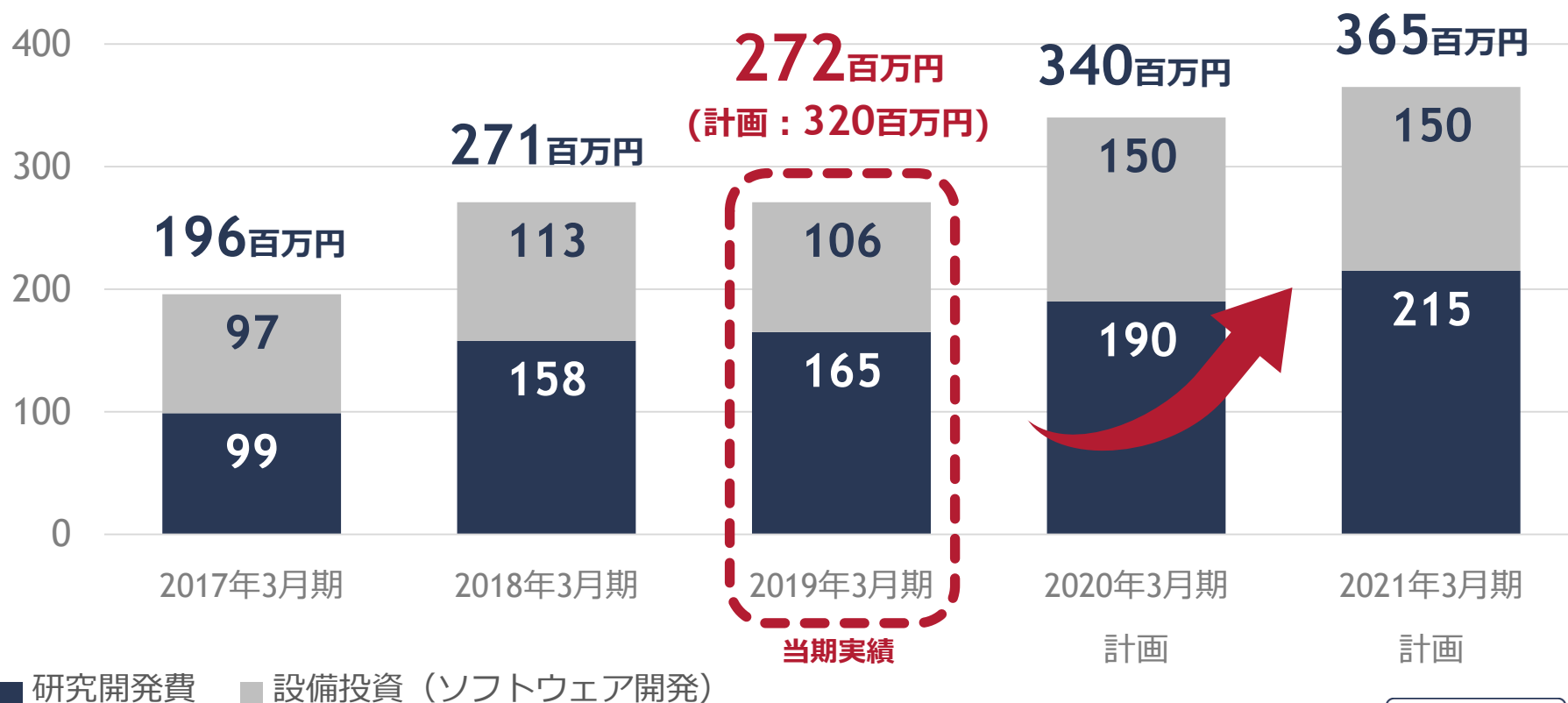
自己資本比率 60.7%

総資産 3,354

自己資本比率 70.0%

## Topics

- VTV-9000 機能強化
- VTV-9000 を用いた拡張技術の研究 (次頁参照)
- 次世代に向けた独自技術の研究開発





コンセプト装置

## ヴィジョンフィーダー “双竜” - SOURYU -

※ 特許第 6463541 号

汎用性

多品種に対応

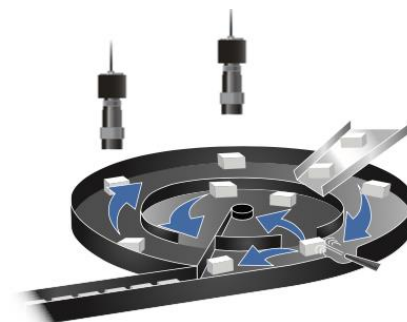
一部のパーツを交換する  
だけで品種の切り替え  
が可能



静音性

騒音軽減

回転方式のため  
作動音が静かで  
騒音対策不要



▶▶▶  
デモンスト  
レーション  
動画はコチラ



## VTV-9000の性能を駆使して新たな部品供給装置を実現

- **対象物へのダメージを軽減** ...ワークの表裏・向きを判別し整列することによりワーク滞留時間を削減
- **品種の切り替えが容易** ...品種が変わっても条件設定を行うことによりサイズ・色の異なる品種の検査が可能
- **供給量の監視** ...上部のカメラで供給量を監視し、常に適切な供給量になるように調整が可能
- **向きの確認と整列** ...カメラ2台で向きを確認しながら自動的に整列させて検査を実施

iaip 精密工学会 画像応用技術専門委員会 主催

## 外観検査アルゴリズムコンテスト2018 (第18回)



# 最優秀賞・レゾ大賞 受賞

※ 最優秀賞は 2年連続、3度目

課題 3D画像からの生きた細胞の抽出～細胞・核の3D領域抽出～

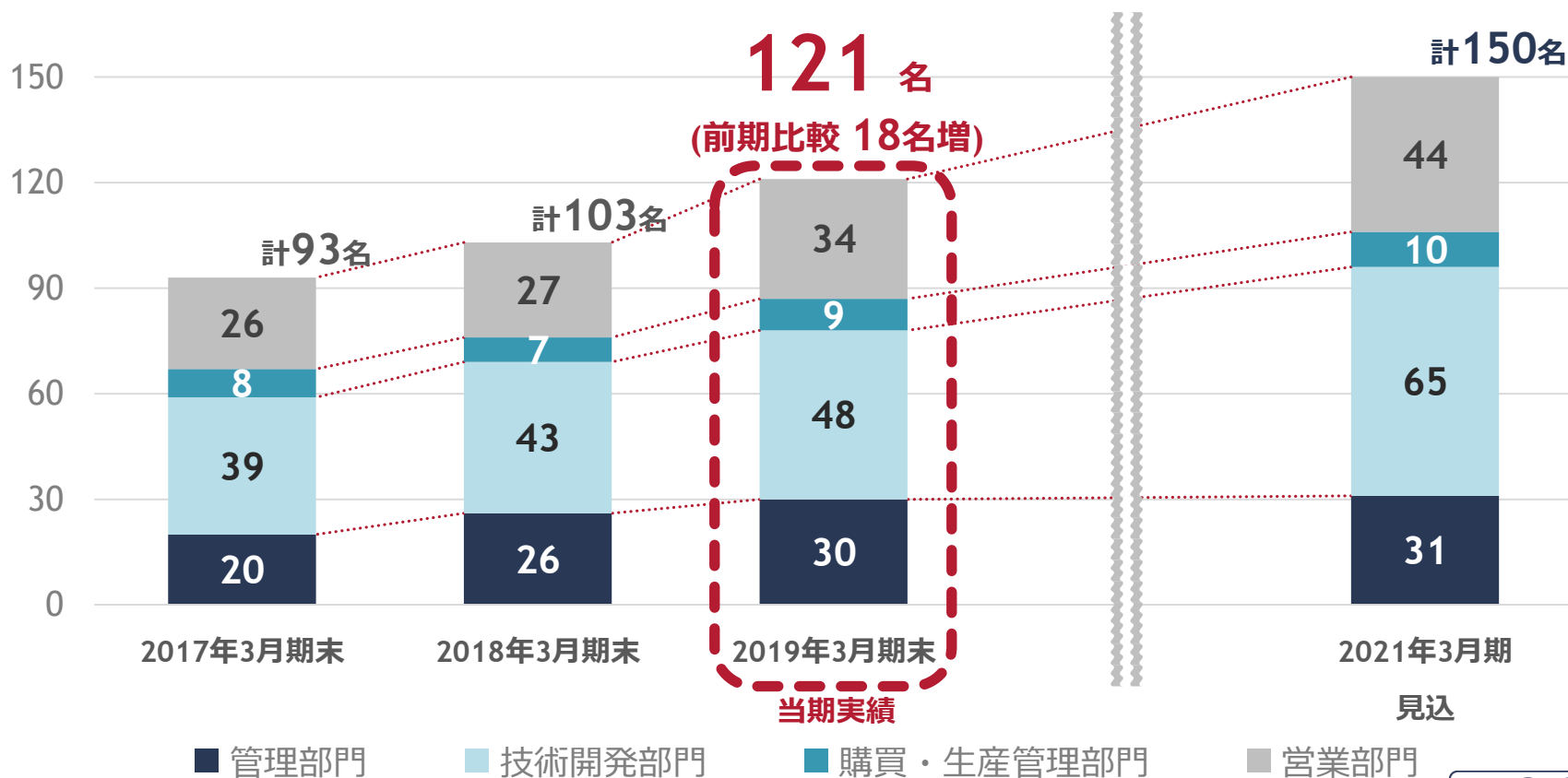
過去の受賞歴	2008年 (第8回)	特別賞 受賞
	2009年 (第9回)	最優秀賞 受賞
	2010年 (第10回)	優秀賞、ロジ賞 受賞
	2012年 (第12回)	優秀賞、ロジ賞 受賞
	2013年 (第13回)	優秀賞、特別賞 受賞
	2014年 (第14回)	優秀賞、特別賞 受賞
	2016年 (第16回)	優秀賞、特別賞 受賞
	2017年 (第17回)	最優秀賞、レゾ賞 受賞



# 部門別人員推移(連結)

## Topics

- 主に日本国内 営業部門・開発部門に注力し、積極採用（継続中）
- 2019年4月 新卒採用実施（実績：5名）
- 2020年4月 将来を担う人材層を厚くするため新卒採用活動は強化中
- 採用と並行し、人材育成を強化



## 業績予想

- 連結売上高 4,100百万円 前期対比 +15%
- 連結営業利益 590百万円 前期対比 +8.6% 営業利益率 14.4%
- 親会社株主に帰属する当期純利益は、中国子会社の繰越欠損金解消に伴い課税発生のため前期比微減

## 開発投資

- コネクタ検査用途は、車載向け中心に伸長
- 新規用途（電子部品向け他）立ち上がりが売上増加に貢献
- 海外市場は、景況感が不透明なものの、製造ラインでの自動化の進捗と営業強化により伸長

## 人材開発

- 開発投資中心に340百万円（前期対比 +68百万円） 人的投資及び周辺装置・機器への投資
- 新卒採用は技術系中心に2020年4月期採用人数増員予定
- 人材育成は若手層の即戦力化 及び海外人材の育成強化に注力

# 2020年3月期 連結業績予想

(単位：百万円)	2019年3月期 実績	2020年3月期 予想	増減額	増減率
売上高	3,565	4,100	+ 535	115 %
営業利益	543	590	+ 47	109 %
経常利益	482	540	+ 58	112 %
親会社株主に帰属する当期純利益	406	390	△ 16	96 %
一株当たり当期純利益 (単位：円) (注)	67.33	61.69	△ 5.64	-
自己資本利益率 (ROE)	19.1 %	15.5 %	△ 3.6pt	-



Created with mapchart.net ©

## 配当の基本方針

当社は、今後の事業展開の拡大及び経営基盤の確立のための内部留保の充実を勘案しながら、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題と認識し、安定的に配当を実施していくことを基本方針としております。

また、「究極の画像処理検査装置」開発に向けた開発投資も重要施策の一つでもありますため、当社はこの二つのバランスを考えつつ、適宜、最適な配当還元を行ってまいります。

# IR に関するお問い合わせ

本件に関するお問い合わせは、  
管理本部 IR担当までお願い申し上げます。

**Tel : 03-6402-4500**

**Mail : info-ir@visco-tech.com**

本資料は証券投資に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。また、本資料には、計画、方針、経営戦略などといった、将来に関する記述があります。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づく予測、計画等を基礎として作成しているものであり、不確定要素を含んでいます。従って、様々な要因の変化により、実際にはこれらの記述と異なる結果となる可能性があります。

そのため、実際に投資を行う際は、本資料の情報に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えいただき、投資に関するご決定は皆様ご自身のご判断で行うようお願いいたします。また、投資に際して生じたいかなる損失に対し当社が責任を負うものではありません。

私たちは、画像一筋です。